

LISA ONO

Duo Delights 2023

小野リサ with フェビアン・レザ・パネ Duo Delights 2023

ヴォーカル&ギター／小野リサ ピアノ／フェビアン・レザ・パネ

〈演奏曲〉

「イパネマの娘」「Bossa Nova Medley」

「Wave」「Fly me to the moon」

「Jamaica Farewell」ほか

※演奏曲目は変更される場合がございます。



Febian Reza Pane

2023年6月5日[月]

開演／18:30 [17:45開場]

会場／カナモトホール(札幌市民ホール)

札幌市中央区北1条西1丁目

料金／一般6,600円 ペア12,000円

※全席指定・税込 ※未就学児入場不可

※ペアチケットは道新プレイガイドのみの取り扱いとなります

チケット発売所

◆ 道新プレイガイド TEL.0570-00-3871 <https://doshin-playguide.jp>

市民交流プラザチケットセンター(北1西1 札幌市民交流プラザ2階)

セイコーマート 店内マルチコピー機【セコマコード:A23060501】

チケットぴあ 【Pコード:238-493】 <https://t.pia.jp>

ローソンチケット 【Lコード:11342】 <https://l-tike.com>

◆

感染症拡大防止対策にご協力をお願いします

【主催】北海道新聞社、STV札幌テレビ放送、道新文化事業社 【特別協力】STVラジオ 【制作協力】トップシーン札幌

お問い合わせ

道新プレイガイドTEL.0570-00-3871

札幌市中央区大通西3丁目 道新本社1階(10:00~17:00/日曜定休)

道新プレイガイド

検索

<https://doshin-playguide.jp>



LISA ONO

小野リサ *profile*



1962年、ブラジル・サンパウロ生まれ。10歳までブラジルで過ごし、15歳からギターを弾きながら歌い始める。1989年、アルバム『カトピリ』でデビュー。“ボサノバの神様”アントニオ・カルロス・ジョビンや、“ジャズ・サンバの巨匠”ジョアン・ドナートとの共演、ニューヨークやブラジル、アジア各国での公演も積極的に行っている。99年、アルバム「ドリーム」が20万枚を超えるヒットを記録するなど、これまでに日本ゴールドディスク大賞「ジャズ部門」を4度受賞。2013年にブラジル政府からリオ・ブランコ国家勲章を授与されるなど、日本におけるボサノバの第一人者としての地位を不動のものとしている。

2018年デビュー30周年を記念し、J-POPカバーアルバム第4弾『旅 そして ふるさと』を3月にリリース。2018年5月には初のオーストラリアツアー、10月から11月にかけては初の北米(アメリカ・カナダ)ツアーを開催し、世界的に活躍。2019年1月DJ TAROが手掛けるノンストップ・カフェ・ミックスアルバム2タイトル同時発売。「ISLAND CAFE feat. Lisa Ono II」「LISA CAFE II〜Japão especial」

2019年9月にはオセアニアツアーを開催。初のニュージーランドでのコンサートと、オーストラリア(アデレード・ブリスベン・メルボルン・シドニーオペラハウスなど)全5公演コンサートを行った。

2019年12月4日、新しいアルバム「愛から愛へ〜愛の讃歌〜」をリリース。宇崎竜童&阿木燿子のゴールデンコンビによる新曲「まだ恋が足りない」の他、「愛の讃歌」など収録。このアルバムを引っさげてのコンサートツアー「小野リサ コンサート2020 Love Joy and Bossa Nova」が、2020年2月21日(金) Bunkamuraオーチャードホールからスタートした。

2020年6月〜『小野リサLISA ONO公式YouTubeチャンネル』を開設し、毎週リモートで収録したミニライブを配信。2021年からは毎月、ミニライブを配信している。

2021年3月NHK東日本大震災復興支援ソング『花は咲く』をポルトガル語で歌唱し、NHK国際放送で放送され話題に。2021年1月23日Bunkamuraオーチャードホールで開催された『小野リサ コンサート2021〜New Year Journey〜』で初披露した。

小野リサ〈オフィシャルサイト〉 <https://onolisa.com/>



Febian Reza Pane

フェビアン・レザ・パネ *profile*

1986〜7年にかけて「海辺のサティ」他8枚のアルバム(ネオ・シック・シリーズ)およびソロ・ピアノによるクリスマス・ソング集をリリース、ピアニスト・編曲家として注目を集める。その後大貫妙子、小野リサ、川井郁子など多くのアーティストのコンサート、レコーディングに参加、繊細かつ研ぎ澄まされた独特のピアノ・タッチと音色には定評がある。2003年に自己のレーベル「Amphibian」を立ち上げ、ソロ・ピアノによるアルバムを中心にリリース。また、川井郁子atカーネギーホール2008、小野リサ・アジアツアー等、海外での演奏もたびたび行っている。

